

教科	公民	科目	公共	単位	2
----	----	----	----	----	---

1. 学習内容と目標

グローバル化の進む現代において社会的な視点・思考を養い、現代のさまざまな課題を探究することで、国を問わず広い視野で主体的に生きる能力・技術を育成する。

2. 使用教材

公共（東京書籍）

3. レポート

回数	内容
1	公共的な空間をつくる私たち—社会のなかの自己—
2	公共的な空間における基本的原理—私たちの民主的な社会—
3	法や規範の意義と役割—
4	現代の経済と市場—
5	働くことの意義と職業選択—
6	国際平和への課題—

4. 学習の進め方について

教科書の基本的事項を覚え、基礎力をつける。教科書の内容については、項目ごとにまとめながら、内容を理解していく。

5. 評価について

評価は、試験成績と準拠ノート・レポートの提出、並びスクーリング時の学習態度等を以下の観点をもとに総合して100点法で行い、30点以上を合格とします。

【知識・技能】…基本的な社会用語の知識を理解し、思想・文化・政治・経済等の社会的事象の関わりを身に付けようとしている。

【思考・判断・表現】

各々の社会・政治・経済的事柄を多面的・多角的に考察し、その課程や結果を適切に表現しようとしている。

【主体的に取り組む態度】

各々の社会・政治・経済的事柄に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し捉えようとしている。

6. スクーリング

2

時間